

◆ プロダクション印刷機 日本市場予測レポート ◆

POD Japan - Application Forecast 2016

■調査目的

プロダクション環境(商業印刷、軽印刷、コピーショップ、フォーム印刷、企業内印刷部門等)で使用されているデジタル印刷機の販売状況・成長性を調査分析いたします。また、デジタル印刷機におけるアプリケーション別の市場規模(印刷枚数)の市場予測を作成いたします。

■調査方法

- インタビュー
- インフォトレンドズ社 POD Quarterly Tracking プログラムデータ
- インフォトレンドズの過去の調査結果
- 政府機関、業界団体等により公開されている統計データ

■調査対象、内容

- デジタル印刷機ベンダーおよび販売チャネル
 - 製品セグメント別・業種別インストールベース、業種別月間平均プリントボリューム
- 印刷会社
 - 所有印刷機(アナログ、デジタル)、月間平均プリントボリューム、プリントボリューム増減トレンド、アプリケーション別プリントボリューム比率

■納品物

- 市場調査・分析レポート (PowerPoint プレゼンテーション)
 1. イントロダクション (目的、調査手段、エグゼクティブサマリー)
 2. 印刷市場概要
 3. プロダクションデジタル印刷機販売台数実績&市場予測
 4. アプリケーション別プリントボリューム予測
- 国内 POD 販売台数:2012-2015 (Excel ピボットテーブル)
- 国内 POD 市場予測:2016-2020 (Excel ピボットテーブル)
- 国内 POD アプリケーション別プリントボリューム予測:2016-2020 (Excel ピボットテーブル)

■調査スケジュール

- 2016/7 調査開始 (2016年10月完成)
-

■マルチクライアント調査 費用

- \$19,995

■ デジタル印刷アプリケーション

General Office	Business cards
	CAD/rendering
	Letterhead, other office documents
	Presentations
	Proposals, reports
Promotional	Brochures
	Catalogs
	Direct Mail
	Inserts, coupons
	Posters, banners, signage
Publishing	Books
	Greeting cards
	Directories
	Magazines
	Manuals
	Newspapers/newsletters
Transaction	Bills, statements
	Checks
	Sys-out
	TransPromo
Packaging	Folding cartons
	Flexible packaging
	Labels
Utility	Security Print
	Forms
	Proofing
Consumer	Fine art
	Photo merchandise

デジタル印刷機のアプリケーション別プリントボリュームは、下記のハードウェアセグメント別に算出

- カラー: デューティサイクル別: 0-100k, 101-300 k, 301-999 k, 1-10 M, >10 M
- モノクロ: MFP, SFP(カットシート), SFP(ロールフェッド)

■ 担当アナリスト

後田 雅人 (アジア・パシフィックリサーチ アソシエイト・ディレクター)

<http://www.infotrends.com/public/Content/Bios/matoda.html>



株式会社 インフォトレンドズ: (担当: 清水、水村): TEL:03-5475-2663 Email: mail@infotrends.co.jp